

共生・協働の 地域社会づくり

みんなで支える地域社会

はら
く
区
原

(屋久島町)

Tel 0997-47-3836

- 地域づくり計画
- 環境美化作業
- 集落だより など



屋久島海祭り清掃活動



代表者(区長 日高順一氏)

山と海に囲まれ変化に富む 地理的特性を踏まえた地域づくり計画を策定

雄大な自然を

間近に臨む集落

原区は屋久島の南南東に位置し、温暖な気候を活かした果樹栽培が盛んな地区です。本富(モッチヨム)岳の雄大な自然を間近に臨む集落に、232世帯、473人(高齢化率33%)が暮らしています。

本富岳の麓には山幸彦を祭る益救神社があり、毎年7月に例大祭を開くなど、地区の人々は古くからこの山を信仰の対象としてきました。

また、地区には、観光名所である千尋の滝や、冬場でも力ヤックなどが楽しめる穏やかな海があることから、年間を通して多くの観光客が訪れます。

地区では現在、住民主体で策定した地域づくり計画「はるおまるごとプロジェクト」に基づき、地域づくりに取り組んでいます。山と海に囲まれ変化に富む地理的特性を踏まえ、山里、海の3つのゾーンごとに現状や課題を把握し、実践計画をまとめています。例えば、観光客に山岳信仰への理解を深めてもらうための広報や、散策

コースづくりなどは住民が主体となって取り組み、住民だけでは解決できない、道路整備などについては行政と連携を図っていくこととしています。

地域ならではの
資源を活かして

毎月発行している集落だより「げじべえの里」では、赤ちゃんや高齢者、U・イーターなどによる転入者を写真真入りで紹介したり、海岸清掃や介護予防サークルといった地域活動の様子を写真やイラストで分かりやすく掲載したりするなど、紙面づくりに工夫を凝らしています。



益救神社例大祭の一コマ

います。参加しやすい雰囲気づくりに配慮することで、毎回は参加できない方でも気兼ねなく参加してもらっており、住民が緩やかに繋がることのできるコミュニティの場になっています。

一方、地区の高齢化が進む中、高齢者や子どもがもつ地域づくりに参画できるような役割づくりや、将来の地域を担う後継者の確保が課題となっています。また、観光による経済効果を高めるため、千尋の滝を活かした観光地づくりや、地区の特産品を積極的にPRする工夫も必要です。

これからも、多くの住民の理解や協力を得ながら、原区ならではの地域資源を活かした地域づくりに取り組んでいきます。



高齢者の介護予防「やまんこくらぶ」

共生・協働の地域社会づくりや
NPO法人に関するお問い合わせ

■ 共生・協働推進課(県庁9階)

■ 共生・協働センター(かごしま県民交流センター内)

関連情報は、県ホームページの「共生・協働(NPO・ボランティア)」にも掲載しています。

Tel 099-286-2241

Tel 099-221-6613